

ふたごじてんしゃ 誕生から見た 子ども乗せ自転車の課題



自転車セミナー開催日時

11/18 月

時間：18:00～19:30

場所：自転車総合ビル6階会議室

開催方法：リアル/オンライン

金額：リアル/1,500円(税込)

オンライン/1,100円(税込)

講師：中原 美智子氏（なかはら みちこ）



プロフィール：株式会社ふたごじてんしゃ代表取締役

社会福祉士、NPO法人つなげる代表理事、(一社)日本多胎支援協会理事

2003年に長男、2010年に双子（次男三男）を出産。多胎育児の難しさから直面した経験から双子同乗自転車を発案し、2014年試作車を完成させる。メーカーへの企画提案・営業活動を自ら行い、2016年に株式会社ふたごじてんしゃを設立。2018年、ふたごじてんしゃ発売開始。同年、多胎育児を支援するNPO法人つなげるを設立。これまでの経験を活かし、ふたごじてんしゃを通して出会えた方々と一緒に、多胎・多子育児をもっと楽しく快適にさせるよう子育てをするご家庭をサポートしている。



POINT 1

ふたごじてんしゃ
製作秘話について

自身が「双子」のお子様を育てていく上でふたごじてんしゃを製作するに至ったきっかけをお話いたします。



POINT 2

ふたごじてんしゃ
へのこだわり

何をどのように重視してふたごじてんしゃを製作したのか、パーツのこだわり、安全性、操縦性等をお話いたします。

POINT 3

子どもを自転車に
乗せ続けるニーズについて

子供が小学生にあがっても自転車に乗せたいというニーズに関して、参加者であるサイクリストの皆様のご意見もお聞かせください。

BPAJ
Bicycling
Popularization
Association of Japan

一般財団法人

日本自転車普及協会

141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1

自転車総合ビル4階

※セミナー参加にあたり注意事項HPをご覧ください

お申し込みはこちら

